

皆さま、新年おめでとうございます。

早いもので、ひこばえも平成8年5月に開設して今年で20年になろうとしております。この間、良いことも悪いことも色々ありましたが、皆さまのおかげで現在も無事、事業を継続できております。

さて、昨年は3年に一度の介護報酬の改定があり、実質4.48%の引き下げとなり、施設にとっては厳しいものとなりました。今後の施設運営が心配ですが、介護の質を落とすことは絶対にできません。職員と一体となり努力していく所存であります。

安倍首相は介護離職者0を目指して、介護施設を50万床増やすと言っております。政府の掲げた病院、介護施設から在宅へという理念はどうなったのでしょうか。

これには以下のような問題点があるように思えます。

1 介護保険施行後、見えてきた問題点

問題点の根源は介護保険制度と理念との隔たりにあるようです。つまり基本理念は、『家族、とりわけ女性の介護負担を軽減し、高齢者が自らの意思に基づき自立した質の高い生活を送ることができるように支援すること。』ですが、介護サービスの給付限度額が低く、特に重度要介護者に対して人材、給付額があまりにも少なく、実現が不可能で制度上の問題点であります。

2 高齢者の尊厳を支えるケアの確立の問題点

在宅介護では365日、24時間安心を提供する。施設介護ではユニットケアのより一層の普及。予防介護、リハビリテーションの充実。等が考えられますが、現実には介護給付費のアップ、人材充実が必要であり、介護に対する税金が50%に抑えられている現状では無理な話であります。

3 現在の介護保険制度で持続可能性の確保を行おうとすれば

すでに現実になりつつありますが、介護保険料の引き上げ、自己負担の引き上げ、施設におけるホテルコストやさらなる食費の徴収増が生じます。このような制度改革が今後進んでくると、高額所得者、一部の低所得者しか制度の恩恵にあずかれず、大半を占める中間所得層は制度の利用が困難となり、介護保険制度の空洞化が起こりそうです。また制度の持続可能性の確保のために、介護報酬の抑制を行えば、マンパワーの質の低下を招きかねない。介護業務は過酷であるにもかかわらず、事業の継続の目的でこれ以上人件費の抑制、人員削減を行えばまともな業務は行えず、我が国の介護は利用者にとって悲惨なものになります。

介護保険制度の仕組みは非常に複雑でわかりにくいものです。従って、一事象をとらえて、ここが悪いからここを直せばよいという事にはなりません。我われ国民に、もっとわかりやすい制度にすべきではないでしょうか。

平成28年 正月
ひこばえ理事長 落合 洋

ひこばえだより

発行 医療法人社団やまを会

老人保健施設ひこばえ

<http://hikobae.main.jp>

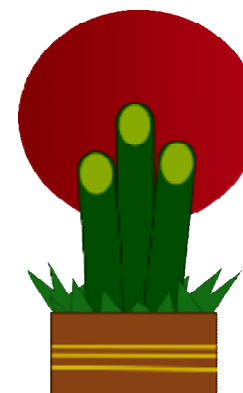
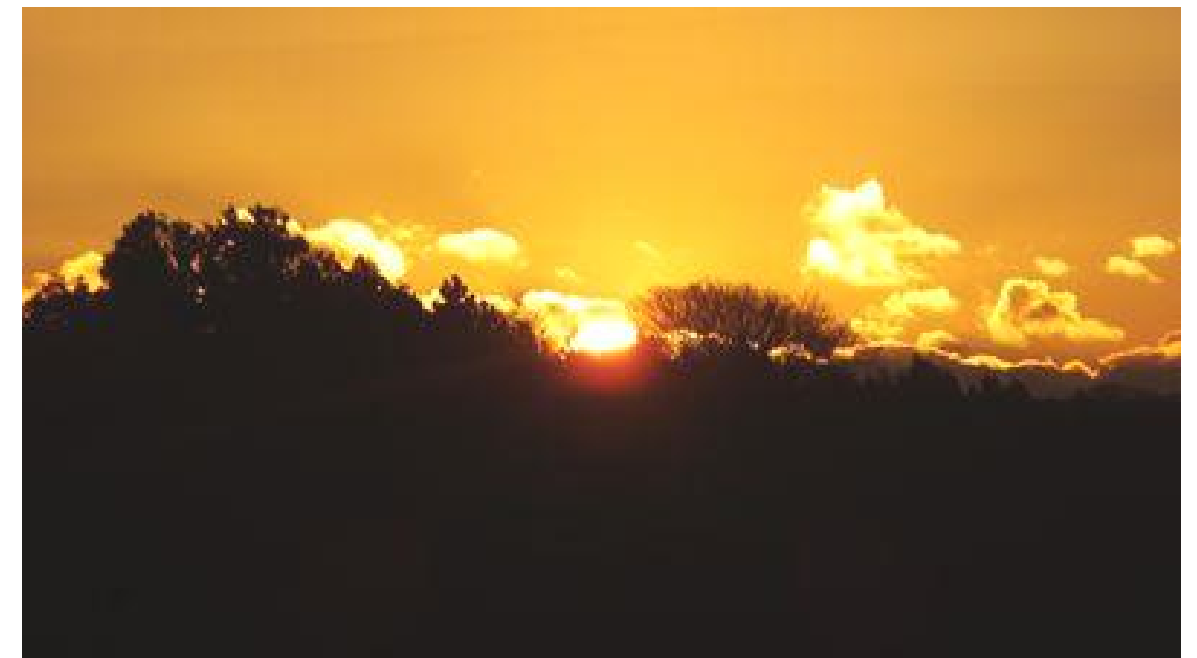
〒731-3501

広島県山県郡安芸太田町大字加計 683-1

Tel (0826)25-0123

Fax (0826)25-0124

謹賀新年

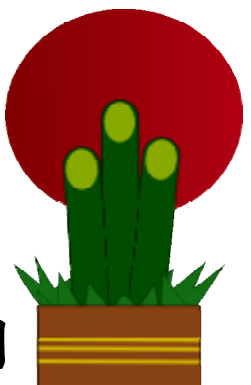


本年もどうぞよろしく

お願い申し上げます。

平成28年 元旦

ひこばえ職員一同



行事予定

3日 誕生日会

小田年枝様(2日)
小川トシ子様(8日)
古武家シノブ様(11日)
櫻田貞子様(14日)
河野節子様(24日)
栗栖雪江様(30日)



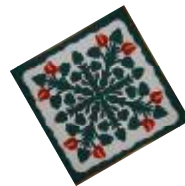
10日 とんど



デイケア作業予定

第1週～第4週

ぞうきん作り・小物入れ
花ふきん・刺し子



「ひこばえだより」にてお取り扱います個人情報について当施設の「個人情報保護規定」により、掲載の中止等、変更はいつでもお申し出頂きますので、お気軽に窓口までお知らせください。

編集後記

新年、明けましておめでとうございませう。今年もどうぞ宜しくお願い致します。
この冬は雪が少ない為か、年末年始をあまり感じませんでした。が、元気で年を越すことができまして。
また、新しい一年が皆様にとって良い年となります様、お祈り致します。



加計高校生来訪



加計高校生の4名が干支飾りを持ってきてくださいました。



山県加計ライオンズクラブ様より、ご寄付をいただきました。誠にありがとうございます。



冬至



12月22日昼食は冬至御膳
今年の冬も皆様の無病息災をお祈りしました。



美味しかったね！
お腹いっぱい♪

あずき粥
かぼちや煮



入所おやつ会

自分で作るのも面白かったよ！



12月27日、利用者様がご自分で作られたケーキでおやつを楽しんでいらっしゃいました。

